

# セキュリティホワイトペーパー

[このページで共有されるリンク](#)

[サービス利用規約（英語）](#)

[プライバシーポリシー（英語）](#)

[データ保護補遺（英語）](#)

[ユーザーの種類について](#)

[アクセスコントロールポリシー（英語）](#)

[その他のセキュリティ関連ポリシー（英語）](#)

[RemoにおけるGDPR（英語）](#) ・ [ロードマップ（英語）](#)

データ処理契約（全て英語）：[米国](#)、[欧州](#)、[その他国際的なクライアント](#)

[Remoのセキュリティについて](#)

[ファイアウォールを含むシステム診断ツール（機能テスト）](#)

[Remoが取り扱うユーザーの情報について](#)

[Remoでの個人情報の管理について](#)

[セキュリティに関するナレッジベース](#)



現代のあらゆるビジネスにおいて、セキュリティは欠くことのできない「空気」のような存在です。Remoはオンラインでのソーシャル・インタラクションに命を吹き込み、意味のあるつながりを築く助けとなるものです。そのため、セキュリティは当社の事業活動のまさに中核をなしています。

当社はスタートアップ企業ですが、現代のテクノロジーを通して生じる人々の大切な情報に最大限のプライバシーを提供することを出発点として、セキュリティの課題に常に向き合っています。しかし人間らしい体験やコラボレーションは、決して損ないません。オンライン会議やウェブ上での会合、そしてバーチャルであっても人間らしいイベント体験を求めて、当社を信頼してくださるすべてのお客様およびパートナーのビジネス上の機密と大切な個人情報を守るため、当社は全力を傾けていると自負しています。

この文書は、Remoがどのようにデータプライバシーを確保しているかや、当社のセキュリティ意識、データの収集および取り扱いの方法、ITコンプライアンスおよびセキュリティコンプライアンス、Remoにおけるセキュリティ全体の概要および関連リソースについて、一般的な疑問に答えることを目的としています。

## プライバシーとセキュリティ

組織も顧客も事業の合理化を図る中で、すべての人のプライバシーを守ることは常にRemoのセキュリティの中心であり続けています。当社のウェブアプリケーションは、安全なビデオ、オーディオ、チャットを使い、世界中のどこからでも人と人とが自然に、リアルタイムでつながることを可能にします。Remoのアカウントを安全な方法で作成し、他では得られない安全性の高い特徴やサービスへのアクセス体験を楽しむユーザーに向けて、当社はさまざまなタイプを提案しています。SAML SSOをアドオンとして実装したり、ご自身の組織で必要となる他の関連オプションを追加したりすることも可能です。ご要望がありましたら、ぜひ[sales@remo.co](mailto:sales@remo.co)までご相談ください。増加を続けるお客様およびパートナーの皆様さらに意味のあるつながりの輪を広げ、サービスを提供していくために、Remoはいっそう実直に、かつ慎重に、今後も変わらずプライバシーとセキュリティのあらゆる側面に注意を払っていく所存です。当社は包括的な[プライバシーポリシー](#)と、それと密接に関連した[データ保護補遺 \(DPA\)](#)、[その他のセキュリティ関連ポリシー](#)を定めています。当社と共に歩み始めるその瞬間から、データプライバシーおよびセキュリティに関して、Remoがユーザーの承認に基づく方法を採用していることをはっきりと体験することになるでしょう。原則として、当社のウェブアプリケーション内でデータを提供していただくのは、同意と承認が伴う場合のみです。イベント中に提供されるいかなるコンテンツも、Remoが抜き取ることはありませんし、ホスト自身が保存しないかぎり、Remoは保存しません。当社のデータプライバシーおよびセキュリティに関する取り組みは、[米国](#)、[欧州](#)および[その他の国際的](#)なクライアント向けのあらゆるデータ処理契約に盛り込まれたGDPR（EU一般データ保護規則）の遵守によって、さらに強化されます。同意の入力やRemoとの情報共有に際してご不明な点がある場合には、[当社サポートチーム](#)がいつでもご協力します。

## 安全にリアルタイムで、人間らしいインタラク션을

オンライン上のインタラク션을、生き生きとした人間らしい体験に変えること、それがRemoの掲げる究極の目標です。アクセス可能なテクノロジーを用いて、当社は皆様のデータおよびプライバシーの安全をリアルタイムで確保し、皆様のオンライン体験を徹底して守ります。Remoのイベントでは、皆様ご自身が重要だと感じている関心事とご自身が同意した事柄を取り扱います。Remoはデータ最小限化の原則を遵守しており、情報の利用、要求、処理の範囲を最小限にとどめるように努めています。スピーカーやゲストがプラットフォームにアクセスする際に必要となるのは、名前とEメールアドレスのみです。参加者は名字を入力せずに、下の名前やニックネームのみを使って登録することも可能です。イベント中に作成され、複製されるすべてのコンテンツは主催者（アカウント所有者）が管理します。Remoがイベントを積極的に監視することはなく、[サービス利用規約](#)にも定められているとおり、イベント中に発生するいかなる事象についても一切責任を負うことができません。偽名や存在しないEメールを使うことも可能です。当社が求めるのは、アカウント所有者（個人または法人）の情報のみです。Remoの安全なプラットフォームは、リアルタイムで自分たちのイベントから特定のユーザーを退室させ、参加禁止にしてしまうことができるため、皆様ご自身あるいはイベントホストが望むだけイベントをプライベートなものにし、招きたい人々だけの集まりにできる機能を備えています。プライバシーとセキュリティに関するすべてのサービス、責任、RemoへのアクセスやRemoの利用を規定する内容は、[サービス利用規約](#)と[プライバシーポリシー](#)に記載されています。さらに、当社は[Remoの機密情報の処理方法](#)と[データ保護補遺](#)に沿って皆様の危険から守り、オンライン体験の安全性を確保しています。Remoおよび当社プラットフォームにいれば、交流と人とのつながりは守られると、安心感を持つはずですが、お客様にはぜひネットワークを広げること、ご自身のイベントを楽しみつつ、人とのつながりを意味のあるものにするために、力を注いでいただきたいのです。

## セキュリティ意識

Remoでは、お預かりした機密データおよびすべての情報のセキュリティをいっそう重視し、これまで以上に注意を払うようにしています。当社は常に安全に向けたあらゆる合理的方策を講じ、目的に応じて収集が必要となる個人情報のみを、[プライバシーポリシー](#)、[データ保護補遺](#)、[その他のセキュリティ関連ポリシー](#)に基づき、ユーザーの同意を得て処理します。強力な[パスワード・ポリシー](#)を採用し、Remoにおいては2要素認証（2FA）を必須としています。ロールベースアクセスと知る必要に応じた利用可能性が、当社の厳格な[アクセスコントロールポリシー](#)の最優先事項です。当社の安全なシステムでは、ご要望にお応えする目的のみ、ユーザーデータへのアクセスが可能となっています。さらに詳細な情報は、[セキュリティ関連ポリシー](#)およびサポート記事（例えば、「[Remoのセキュリティについて](#)」）に記載されています。

## セキュリティコンプライアンスとセキュリティ基準—当社のクラウド技術の信頼性

Remoは安全性の高いクラウド技術を基盤として構築され、当社の信頼するクラウドテクノロジーパートナーが提供する独自の追加のセキュリティレイヤー、暗号化、保護、コンプライアンス、その他に確保される冗長性を活用しています。当社のパートナーはさらに、安全な取引とサブスクリプションの管理、必要な警告やアラート、継続的なデータ転送およびバックアップ、データ損失防止、アイデンティティ管理、グローバルで柔軟なファイアウォール、クラウドのセキュリティスキャンといったさらなる保護も提供します。

セキュリティとコンプライアンスは、クラウドテクノロジープロバイダーとRemoとの間で共有される責任とともに、独自の影響力を持つものです。この共有のモデルおよびパートナーシップは、Remoに大きなビジネス上の優位性をもたらしています。なぜなら、プロバイダーはRemo向けのクラウド・インフラストラクチャ（構成要素、関連システム、さらにはプロバイダーが提供するサービス運用手段の物理的セキュリティのための仮想化レイヤーなど）を運営、管理、制御してくれるからです。クラウドのセキュリティと、当社が提携するすべてのサービスのためのグローバルインフラに必要な保護および監視も提供してくれます。プロバイダーが当社にIaaS（Infrastructure as a Service）を提供してくれることで、当社はデータベースのセキュリティ、ベストプラクティス、そして以下のようなさまざまなITセキュリティ基準を含む、安全な物理的かつ環境的コントロールを継承しています。

- SOC 1/SSAE 16/ISAE 3402（旧SAS 70）
- SOC 2
- SOC 3
- FISMA、DIACAPおよびFedRAMP
- DOD CSM レベル1-5
- PCI DSS レベル1
- ISO 9001 / ISO 27001 / ISO 27017 / ISO 27018
- ITAR
- FIPS 140-2
- MTCS レベル3
- HITRUST



また、クラウド技術のプラットフォームは独自の柔軟性と制御性を備えており、Remoは以下のような業界特有の基準を満たすソリューションを展開することが可能になっています。

- クラウドセキュリティアライアンス（CSA）
- 家族教育権とプライバシー法（FERPA）
- 医療保険の携行性と責任に関する法律（HIPAA）
- 米国映画協会（MPAA）
- 刑事司法情報サービス（CJIS）

当社の主要なパートナーとそのサービスに関するより詳細なセキュリティ情報は、こちらをご覧ください。

- [AWS（アマゾンウェブサービス）](#)
- [Google Cloud](#)
- [MongoDB](#)
- [Stripe](#)
- [Chargebee](#)
- [Freshworks](#)

## データ処理

当社は[Remoがユーザーについて収集するすべての情報](#)を、慎重かつ安全に取り扱っています。当社のビジネスモデルは、トライアル版にさらなる機能の追加を必要とするユーザーに有料のサービスを提供するというものであって、一般的なユーザーデータの広範な収集には依存しません。当社はユーザーのプライバシーの保護に取り組んでいます。当社はお客様にサービスをお届けし、サービスの維持と開発を続けるのに必要な情報のみを収集します。データベースセキュリティ、ビデオおよびオーディオのストリーミングとその他のネットワークセキュリティ、ロールベースの権限制御、データの暗号化、[サービス利用規約](#)、[プライバシーポリシー](#)、[データ保護補遺](#)、「[Remoにての個人情報の管理について](#)」などで、ユーザーアカウント情報の保護とイベントのセキュリティについてまとめています。これも、上記の高度に暗号化されたクラウド技術と提携によって実現しています。

## データの暗号化

Remoのプラットフォームと、そこに潜在するクラウドデータベース、ストレージレイヤーおよびその他サービスへのアクセスで生じるすべての通信は、AES-256およびAES-128アルゴリズムを用いてさまざまな状況で暗号化され、すべてのデータの整合性が検証されます。その際は、HTTPS接続が使用されます。高度なセキュリティを確保した当社クラウドテクノロジープラットフォームは、膨大な保存データのストレージ暗号化に加え、複数のアベイラビリティゾーンにわたって完全に冗長化されたデータベースシステムやクラウド上のバックアップによるその他の保護機能を提供します。

Remoはクラウド技術を活用し、専用のサーバーインフラを使用することで、より多くのユーザーが良質で安定したインタラクションを楽しめるようにしています。ストリームは、トランジット中は常にAES-256アルゴリズムで暗号化され、世界中に戦略的に配置されたビデオルーターの安全性の高いインフラを通過する際に復号化され、再暗号化されます。ビデオルーターサーバーおよび当社のすべてのインフラは、厳格なセキュリティ基準および独自のセキュリティコンプライアンスに準拠しており、ビデオ/オーディオ・ストリームの傍受や中断を防いでいます。

## 安全性の高いファイアウォールソリューション

Remoは、すべてのユーザーとそのデータを保護するために、安全性の高いファイアウォールソリューションを導入しています。このソリューションは入退室のトラフィックをフィルタリングし、すべての通信インスタンスを保護するとともに、クラウド技術の高い基準に準拠しています。また安全なファイアウォールを含めたユーザーのネットワークの互換性をチェックするため、非常に包括的な[機能テスト](#)を用意しています。Remoは高度なスキルと経験を有するSaaSエンジニアチームとQAによって構築され、維持されているので、当社の安全なウェブアプリケーションにはネットワークおよびそのすべての仮想インターフェイスに配置されたファイアウォールソリューションが備わっており、それによって独自の保護レイヤーとより高いレベルのセキュリティが実現しています。



## GDPRへの対応とその他のコンプライアンス

Remoは正当な利益、重要なデータの保護、ユーザーの同意、さらに[サービス利用規約](#)、[プライバシーポリシー](#)、[データ保護補遺](#)それぞれに規定されるユーザーの権利および義務に基づいて、データの処理および保護を行います。スタートアップ企業として、当社はGDPRへの対応を重要事項と捉えており、既に数多くの成功を収めるとともに、下記に示す今後のロードマップおよび他のコンプライアンスへの取り組みについても、前向きな見通しを持っています。

- [RemoにおけるGDPR（英語）](#)
- [GDPR対応に向けたロードマップ（英語）](#)
- [家族教育権とプライバシー法（FERPA、英語）](#)
- [医療保険の携行性と責任に関する法律（HIPAA、英語）](#)
- [カリフォルニア州消費者プライバシー法（CCPA、英語）](#)
- [児童オンラインプライバシー保護法（COPPA、英語）](#)

## 当社ナレッジベース内のセキュリティに関するHelpdeskガイド記事

ユーザーがセキュリティ関連の一般的な解決策を得る助けとなる、安全でわかりやすい手順は、当社のナレッジベースの該当セクションに掲載され、更新されます。

<https://help.remo.co/ja-JP/support/solutions/63000134089>

## ご不明な点はございませんか？

remo.coの右下にある「サポート」をクリックするか、[legal@remo.co](mailto:legal@remo.co)までメールでお問い合わせください。